

各 位

株式会社みなと銀行

脱炭素貢献私募債『グリーン企業の証』の引受けにかかる合同寄贈式の開催について

りそなグループのみなと銀行（社長 武市 寿一）は、この度、2022 年 3 月 8 日に取り扱いを開始した「脱炭素貢献私
募債『グリーン企業の証』」について、2023 年度下期及び 2024 年度上期に引受けた本私募債の寄付金合同寄贈式を下記
のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1. 寄贈式概要

- (1) 日時：2025 年 2 月 4 日（火）14 時～15 時
- (2) 場所：大森・みなとビル 6 階セミナーホール（住所：神戸市中央区多聞通 2 丁目 1-2）
- (3) 出席予定者（敬称略）

[私募債発行企業]

有限会社アサヒ屋	代表取締役	三宅 義夫
株式会社新井組	常務取締役	沼田 裕紀
第一化成株式会社	代表取締役社長	奈良 敏行
株式会社丸十	専務取締役	松尾 公誠
和工電気設備工事株式会社	代表取締役	中安 良介

[寄付先]

公益社団法人兵庫県緑化推進協会	常務理事兼事務局長	藤本 憲介
公益財団法人ひょうご環境創造協会	理事長	橋本 正人
兵庫県立森林大学校	校長	谷口 俊明
独立行政法人環境再生保全機構	地球環境基金部長	森田 将義

[協力先]

環境省近畿地方環境事務所	地域循環共生圏・脱炭素推進グループ	
	環境対策課長兼地域脱炭素創生室長	鈴木 啓太
兵庫県	環境部長	菅 範昭

[株式会社みなと銀行]

代表取締役社長	武市 寿一
---------	-------

2. 寄付内容

- (1) 寄付金総額：390 万円
- (2) 寄付先：商品上定める環境関連基金 5 つの内、私募債発行企業が選択する基金に寄付

	受 入 れ 先	所 管
1	緑の募金	公益社団法人兵庫県緑化推進協会
2	ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金	公益財団法人ひょうご環境創造協会
3	循環型社会形成推進基金	公益財団法人ひょうご環境創造協会
4	「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成	兵庫県
5	地球環境基金	独立行政法人環境再生保全機構

【脱炭素貢献私募債『グリーン企業の証』について】

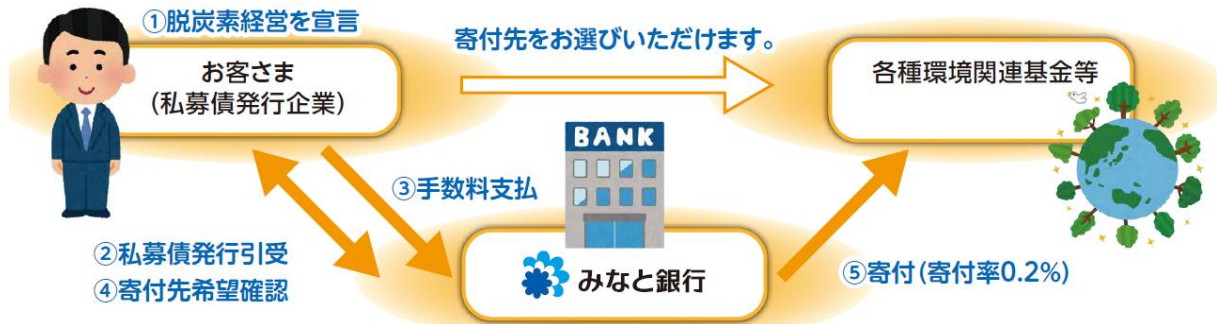
本商品は「脱炭素経営に取り組むことを宣言していただく」ことを利用条件とし、私募債を発行する際にお客さまから当社が受け取る手数料の一部を、お客さまが指定した環境関連基金に対して寄付を行い、再生可能エネルギー設備の普及、森林整備等の環境保全活動などを応援します。また、商品リリース時に設立した脱炭素経営サークル（※1）に参加表明をされた私募債発行企業に対しては、寄付先から感謝状が贈呈されるとともに環境省近畿地方環境事務所・兵庫県・みなと銀行の 3 者連名による「感謝状楯」を贈呈します。

『グリーン企業の証』の利用を通じ、お客さまに脱炭素経営へ目を向けていただくとともに、脱炭素経営の促進・持続的な企業価値の向上へとつなげていただくことを目指します。

(※1) 本商品利用後もお客さまの脱炭素経営に向けた取組をサポートするためのサークル

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域の経済活性化と持続可能性向上に取り組んでまいります。

【商品スキーム】



以上

「グリーン企業の証」

政府が宣言した「2050年脱炭素社会の実現」に向け、再生可能エネルギー設備の普及、森林整備等の環境保全活動等に取り組む**環境関連基金等**を寄付先とし、**脱炭素社会**の実現や事業者の**脱炭素経営**の促進・持続的な企業価値向上を応援する融資商品です。



感謝状楯 (イメージ)



New

感謝状楯

感謝状

記念楯
(私募債発行)

- ◇ 環境省近畿地方環境事務所・兵庫県・みなと銀行の3者連名で贈呈
(脱炭素経営サークル®に参加表明されたお客さま限定)
※本商品利用後もお客さまの脱炭素に向けた取り組みをサポートするためのサークルです。
- ◇ 環境関連基金等から贈呈※
※一部発行されない場合があります。
- ◇ みなと銀行から贈呈



【スキーム】

①脱炭素経営を宣言

寄付先をお選びいただけます。

お客さま
(私募債発行企業)

各種環境関連基金等
(裏面参照)

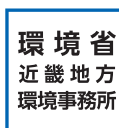
②私募債発行引受
④寄付先希望確認

③手数料支払

みなと銀行

⑤寄付(寄付率0.2%)

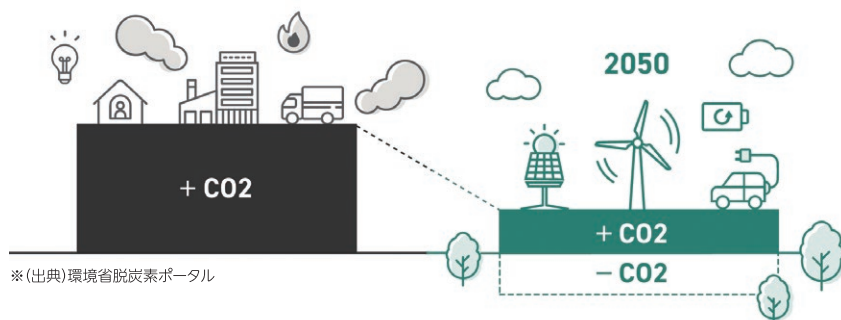
初のことろみ!! 兵庫県／みなと銀行／環境省近畿地方環境事務所



2020年10月、政府は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言。

カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、森林などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。



商品概要

対 象 先	当社が定める私募債発行基準を満たすお客さま
資 金 使 途	事業資金
発 行 金 額	5千万円以上10億円以内※
発 行 期 間	原則2年～5年※
寄 付 金 額	私募債発行金額の0.2%相当額
寄 付 先	私募債発行企業が下記の中から選択 ・緑の募金 ・ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金 ・循環型社会形成推進基金 ・「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成 ・地球環境基金
寄 付 者	みなと銀行(私募債発行企業の寄付金控除対象等には該当しません)

※ご利用に際しては当社所定の審査があり、審査の結果、ご希望に添えない場合もございます。

※信用保証協会付きの場合は、信用保証協会の定めのとおりとなります。

<寄付の候補団体(環境関連基金等)について>

受入れ先(所管)	活動内容	環境保全活動
緑の募金 (公益社団法人 兵庫県緑化推進協会)	県民共通の財産である森と緑を守り育てていくため、ボランティアによる森林整備や環境学習活動等への支援を行っています。 (例)森林ボランティア活動支援、森林利活用情報整備支援、森林学習体験支援、地域の緑化活動支援等	 提供：兵庫県緑化推進協会
ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金 (公益財団法人 ひょうご環境創造協会)	太陽光発電設置や県立ふるさとの森公園等での森林保全・創造活動、瀬戸内海での浅場造成による海藻類の再生等の温暖化対策地域貢献事業を進めています。 (例)再生可能エネルギー設置、豊かな森づくり活動、豊かな海づくり活動、生物多様性保全活動	 提供：ひょうご環境創造協会
循環型社会形成推進基金 (公益財団法人 ひょうご環境創造協会)	プラスチック製品の素材転換、地域での海ごみ清掃活動、啓発資材の提供、プラスチックごみ削減や地球温暖化防止の支援を行っています。	 提供：ひょうご環境創造協会
「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成 (兵庫県)	2017年4月、宍粟市に開校した森林大学校の機能を強化し、多様な「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の高度人材養成を図るとともに、森林セラピー等森林環境教育の充実やジビエ料理の普及啓発等実施しています。	 提供：兵庫県
地球環境基金 (独立行政法人 環境再生保全機構)	直接的に民間団体(NGO・NPO)の環境保全活動へ資金助成を行う助成事業と、間接的に民間団体のための基盤整備を行うための調査研究、情報提供、研修を行う振興事業により環境保全活動の支援を行っています。	 提供：環境再生保全機構

当社が契約している指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会 連絡先：全国銀行協会相談室

電話番号：0570-017-109 (一般電話) または 03-5252-3772 (携帯電話・PHS)